

令和2年度埼玉の子ども 70 万人体験活動

いるましりつ

あずまちょうちゅうがっこう

入間市立東町中学校

JOC オリンピッック教室



第2学年

特色

オリンピック(オリンピック出場アスリート)が教師役となり、様々な経験を通して「オリンピックの価値」を伝えるとともに、この価値は多くの人が共有し、日常生活に生かすことのできるものであることを学ぶ。
「ライバル」とは? 「平和」とは? オリンピックマークは、五大陸がつながりあい、切磋琢磨していこうという願いが込められていることを知る。

児童生徒の感想

実技体験をしているうちに、今回のキーワードの excellence(卓越)、friendship(仲間)、respect(尊敬)のすべてが出来ているように感じた。
自分は、最近スポーツ、勉強などうまくできなくて、すごく落ち込んでいたのですが、楠田選手の話聞いてもっと頑張ろうと思った。
皆が憧れるような有名人は必ず努力していることがわかった。これから、頭を使って考え、行動に移して、夢や目標をかなえたいと思う。

成果

基礎的なボール遊び・シュート競争から、達成感を持たせ、運動が苦手な生徒にもスポーツすることの楽しさを味わわせることができた。
オリンピックという頂点を極めた立場の方の話は、どのような教材よりも生徒に伝わるものがあったと思う。